

「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成 27 年法律第 64 号）第 15 条第 6 項の規定に基づく実施状況の公表については、以下のとおりです。」

☆ 特定事業主行動計画に基づく取組の実施状況及び数値目標に対する実績（令和 2 年度）

大船渡地区消防組合における女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画（平成28年3月策定）に基づく取組状況及び数値目標に対する実績の公表

1 目 標

- (1) 令和 2 年度までに、女性の採用試験の受験者数を、平成 27 年度実績（0 人）より 3 人引き上げ、受験者総数に占める女性割合を 10%以上にする。
- (2) 令和 2 年度までに、制度が利用可能な男性職員の育児休業の取得割合を 5%以上、配偶者出産休暇（2 日）の取得割合を 100%、育児参加のための休暇（5 日）の取得割合を 50%以上にする。

2 取組状況

各種両立支援制度（育児休業、配偶者出産休暇、育児参加のための休暇等）に関する情報を職員に周知し、当該制度の利用促進を図った。

3 数値目標に対する実績

- (1) 採用した職員に占める女性職員の割合

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
消防職員	0%	20.0%	0%	0%	100%

【取組内容】

平成 28 年度

- ・ 消防庁舎の移転新築に伴い、女性専用施設・設備を導入し、女性職員の受入体制を整備
- ・ 職員採用二次試験において実施する体力試験の基準を、文部科学省の新体カテスト項目別基準を用いた男女別の基準とし、男女の体力面での差を合理的に判断できるよう見直しを行った。
- ・ 女性職員の採用内定に伴い、「消防吏員服制規則」及び「給貸与品規程」の見直しを行い、女性職員採用に対応した一部改正を行った。
- ・ 在職職員に対して衛生管理者を講師としたハラスメント等研修を実施

- (2) 採用試験の受験者の総数に占める女性の割合

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
消防職員	5.6%	0%	0%	7.1%	0%

- (3) 男性職員の配偶者出産休暇の取得割合（2 日）

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
消防職員	100%	100%	100%	100%	100%

- (4) 男女別の育児休業取得率

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
男性職員	0%	0%	0%	0%	0%
女性職員	-	-	-	-	-

☆ 女性の職業選択における活躍に関する情報の公表（令和2年度）

1 職員に占める女性職員の割合

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
消防職員	0%	1.1%	1.1%	1.1%	2.2%

2 中途採用の男女別実績

※ 中途採用の制度なし

3 超過勤務の状況

(1) 消防組合全体の月一人平均

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
消防職員	17.6 時間	12.1 時間	12.4 時間	11.0 時間	7.4 時間

(2) 所属ごとの月一人平均

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度
消 防 本 部	20.3 時間	16.3 時間	15.7 時間	12.8 時間	9.4 時間
大船渡消防署	19.0 時間	12.9 時間	10.9 時間	11.3 時間	7.5 時間
住 田 分 署	14.3 時間	11.8 時間	9.9 時間	8.1 時間	4.2 時間
三 陸 分 署	13.6 時間	10.7 時間	12.8 時間	11.3 時間	7.5 時間
綾里分遣所	21.0 時間	8.8 時間	12.6 時間	11.6 時間	8.6 時間

(3) 上限を超えて勤務した職員数

- ・ 上限を超えて勤務した職員はいなかった。

4 各階級に占める女性職員の割合

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和 1 年度	令和 2 年度	伸び率 (H28～R2年度)
消防司令長	—	—	—	—	—	—
消 防 司 令	—	—	—	—	—	—
消防司令補	—	—	—	—	—	—
消 防 士 長	—	—	—	—	—	—
消防副士長	—	—	—	—	—	—
消 防 士	0%	4.8%	4.8%	5.3%	13.3%	13.3% ^{※1}

【参考】令和2年度：消防士 13.3%

5 有給休暇取得日数（年一人平均）

区 分	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 1 年	令和 2 年度
消防職員	13.9 日	13.6 日	16.1 日	15.1 日	15.2 日

6 夏季休暇取得率（5日）

区 分	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 1 年	令和 2 年度
消防職員	100%	100%	100%	100%	100%

7 離職率

区 分		離職者の年代別割合								
		19歳以下	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	55～54	55～59
平成28年度	女性職員なし	—	—	—	—	—	—	—	—	1.1%
平成29年度	男性職員	—	—	—	—	—	—	—	—	1.0%
	女性職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平成30年度	男性職員	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2%
	女性職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和1年度	男性職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女性職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
令和2年度	男性職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	女性職員	—	—	—	—	—	—	—	—	—

8 機会の提供に資する制度の概要

(1) ハラスメント等対策の整備状況

- ・ セクハラ等対策のための一元的窓口を設置し、窓口担当職員に対する研修を実施

(2) 特定事業主として実施する教育訓練・研修の概要

- ・ メンタルヘルスチェックを実施